



国民生活センターから5月21日に公表 今、危険な悪質通販サイト「16件」です

インターネットで発注したが、商品が届かない、業者に繋がらない、不良品や模倣品だった、とのトラブル相談が寄せられています。

以下の特徴がある場合、悪質業者のサイトの可能性を疑い、信頼できる相手かどうかを慎重に見極めましょう。まずは、うまい話には要警戒です。

- サイト中の日本語表記をよく吟味しましょう
(怪しい表示の日本語を見逃すな！)
- 市場で一般的に希少な製品が平然と入手可能になっている
- ブランド品やメーカー製品で異様に値段が安い
- 支払方法が限定的で、例えば振込先名義が個人名
- キャンセル/返品/返金の記述がない
- サイト上に事業者名/その住所/連絡先電話番号の明記がない

「おいし^リアイス^フソーム」？です。

以下は国民生活センターから5月21日付での大切な情報です。ぜひご一読をお願いします。

- ・悪質通販サイトの注意喚起チラシ…P2参照
- ・悪質通販サイト一覧(16事業者名や詳細の公表記事)
…P2～3参照
- ・トラブルに遭った場合の対応方法
(金額振り込み済みの場合) ➡ QRコード①
- ・同上(金額振り込み未了の場合) ➡ QRコード②
- ・同上(クレジットカード払いの場合) ➡ QRコード③



①



②



③